

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
基礎医学・リハビリテーション	2	後期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かげやま ゆうこ) 影山 優子	ユニプグループ、メール			

(英文科目名 Basic Medical Science and Rehabilitation)

#### 授業の概要

「介護職員初任者研修」の資格取得に必要な介護に関する基礎知識、技術、考え方を学びます。この資格を取得することで、高齢者や障害者など、支援が必要な人の暮らしの基礎的なサポートができるようになります。

#### 科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、健康福祉マネジメント学科の専門への関心に従って系統的な履修を支援する専門基幹科目として位置付けられます。高齢者介護や障害者支援を取り巻く諸課題について実践と理論の双方から体系的に学ぶなかで、他者に対するケアとは何か、人間の尊厳とは何かについて、考えを深めます。

#### ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1)知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	介護を必要とする人の力を引き出し、活用するという視点を説明できる
(2)汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	適切な方法で利用者や家族とコミュニケーションをとることができる
(3)態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	他者の生活への共感や相手の立場に立つという姿勢を表現できる
(4)総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	少子高齢社会における高齢者や障害者へのリハビリテーションの意義について説明することができる。

#### 授業の方法・講義手法の概要

講義・演習(グループディスカッション、介護技術の実技)

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修／事後学修
1	認知症の理解①認知症を取り巻く環境	事前学修:指定教科書第7章第1節の予習(90分) 事後学修:「認知症におけるその人らしさの支援とは何か」についてまとめる(90分)
2	認知症の理解②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	事前学修:指定教科書第7章第2節の予習(90分) 事後学修:「アルツハイマー型認知症、脳血管性認知用、レビー小体性認知症の病態と症状について」比較しながらまとめる(90分)
3	認知症の理解③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	事前学修:指定教科書第7章第3節の予習(90分) 事後学修:「認知症の人の行動と環境との関係」についてまとめる(90分)
4	認知症の理解④家族への支援	事前学修:指定教科書第7章第4節の予習(90分) 事後学修:家族介護者が書いた手記等を読み感想をまとめる(90分)
5	介護に関するこころの仕組みの基礎的理解①	事前学修:指定教科書第1章第2節「学習と記憶に関する基礎知識」の予習(90分) 事後学修:学習と記憶に関する復習
6	介護に関するこころの仕組みの基礎的理解②	事前学修:指定教科書第1章第2節「感情と意欲に関する基礎知識」の予習(90分) 事後学修:感情と意欲に関する基礎知識の復習(90分)
7	介護に関するこころの仕組みの基礎的理解③	事前学修:指定教科書第1章第2節「自己概念と生きがい」の予習(90分) 事後学修:自己概念と生きがいの復習(90分)
8	介護に関するこころの仕組みの基礎的理解④	事前学修:指定教科書第1章第2節「老化や障害を受入れる適応行動とその阻害要因」の予習(90分) 事後学修:老化や障害を受入れる適応行動とその阻害要因の復習(90分)
9	介護に関するからだの仕組みの基礎的理解①	事前学修:指定教科書第1章第3節「生命の維持・恒常のしくみ」の予習(90分) 事後学修:生命の維持・恒常のしくみの復習(90分)
10	介護に関するからだの仕組みの基礎的理解②	事前学修:指定教科書第1章第3節「人体の各部の名称と動きに関する基礎知識」の予習(90分) 事後学修:人体の各部の名称と動きに関する基礎知識の復習(90分)

11	介護に関するからだの仕組みの基礎的理解③	事前学修:指定教科書第1章第3節「骨・関節・筋に関する基礎知識とボディメカニクスの活用」の予習(90分) 事後学修:骨・関節・筋に関する基礎知識とボディメカニクスの活用の復習(90分)
12	介護に関するからだの仕組みの基礎的理解④	事前学修:指定教科書第1章第3節「中枢神経と体性神経に関する基礎知識」の予習(90分) 事後学修:中枢神経と体性神経に関する基礎知識の復習(90分)
13	介護の基本的な考え方①	事前学修:指定教科書第1章第1節「理論に基づく介護」の予習(90分) 事後学習:理論に基づく介護の復習(90分)
14	介護の基本的な考え方②	事前学修:指定教科書第1章第1節「法的根拠に基づく介護」の予習(90分) 事後学習:法的根拠に基づく介護の復習(90分)
15	介護の基本的な考え方③	事前学修:介護職のキャリアパスについて調べまとめる(90分) 事後学習:介護を行うのになぜ理論や根拠が必要なのかについてレポートをまとめる(90分)

#### 成績評価の方法・基準

提出課題(30%)、期末試験(70%)により総合的に評価します

#### 指定教科書

『介護職員初任者研修テキスト1 介護のしごとの基礎』中央法規出版 2018

『介護職員初任者研修テキスト2 自立に向けた介護の実践』中央法規出版 2018

#### 参考文献等

#### 履修上の留意点

介護職員初任者研修の資格取得のための科目です。事前エントリー者以外は履修できません。資格取得に必要な学習時間が定められているため、欠席した場合は理由を問わず補講を実施します。技術演習を行う回には動きやすい服装、靴を準備してください。

#### 実務経験